

## 最近の首脳レベルでの T P P に関する議論

## 日豪首脳会談 平成 28 年 9 月 7 日

両首脳は、T P P 等について、今後も緊密に協力することを再確認した。

## バイデン米副大統領による安倍総理表敬 平成 28 年 9 月 21 日

T P P について、安倍総理から、日米主導で T P P 早期発効に向けた機運を高めていきたい旨発言し、双方は T P P の早期発効に向け努力を続けていくことで一致した。

## 日・シンガポール首脳会談 平成 28 年 9 月 28 日

両首脳は、T P P の早期発効に向け協力することで一致した。

この他、平成 28 年 9 月 19 日の対日投資セミナー及び 9 月 21 日の米国金融関係者との対話（ともにニューヨークで開催）において、安倍総理から T P P の戦略的意義や経済的なメリットについて発信するとともに、米国による T P P 早期承認を呼びかけた。

## &lt;参考&gt;

オバマ大統領 9月6日 ASEAN関連首脳会合前の演説

TPPは非常に重要である。米国を含むTPP参加国がお互いにより多くの製品を売れるだけでなく、TPPは重要な戦略的利益を有するからである。TPPは、米国のアジア太平洋地域へのリバランスの中核的な柱である。そして、TPPが支える貿易と成長は、米国の安全保障上の同盟と地域のパートナーシップを強化し、この地域全体のより大きな統合と信頼を作り出す。

以前にも言ったことだが、再び言おう。TPPの前進の失敗は、単に経済的な影響をもたらすだけでなく、この重要な地域における米国のリーダーシップに対する疑義を招きかねない。

米国内の政治状況は困難ではあるが、私が大統領の任期を終える前にTPPが承認されるよう、米国議会への強い働きかけを続けていく。なぜならば、私は、TPPがこの地域全体にとって重要であり、米国にとって重要であると考えているからだ。